

# 代 替 償 却 資 産 対 照 表

(「平成30年7月豪雨に係る被災代替償却資産特例申告書」用)

※記載にあたっては、裏面の留意事項をご覧ください。

枚のうち
枚目

被災償却資産 [課税台帳登録資産]										代替償却資産									
所有者名					所有者名														
資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (円)	耐用年数	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (円)	耐用年数	摘要	
				年号	年	月							年号	年	月				
				計										計					

## 【記載上の留意事項】

- 1 この表は、地方税法第349条の3の4の規定による償却資産の代替資産に対する課税標準の特例を適用するため、被災代替償却資産特例申告書に添えて提出していただくものです。
- 2 「被災償却資産」欄には、「平成30年度種類別明細書」のうち、平成30年7月豪雨に伴い滅失・損壊した償却資産の内容を転記してください。
- 3 「代替償却資産」欄には、「令和2年度種類別明細書」のうち、上記2の滅失・損壊した償却資産の代替えとして取得又は改良した償却資産の内容を転記してください。
- 4 所有者名をそれぞれの欄に記載してください。
- 5 資産の種類、資産の名称等、数量、取得年月、取得価額及び耐用年数をそれぞれの欄に転記してください。  
※ 代替資産の要件である被災償却資産と種類が同一であること及び使用目的又は用途が同一であることが、資産の名称等により判断しがたいものについては、摘要欄にその種類、使用目的又は用途等を記載してください。
- 6 資産コードを被災償却資産の欄に転記してください。  
※ 自社電算で申告書を作成する場合は、自社電算で設定した資産コードを転記していただいても構いません。
- 7 自社電算で申告書を作成する場合のみ、自社電算で設定した資産コードを代替償却資産の欄に転記してください。
- 8 用紙が不足する場合は、本書をコピーして使用してください。